

## 平成24年度 学校教育目標

領域	重点目標	具体的方策 (具体的な取組, 手立て)	評価項目・指標 (評価方法・評価基準)
学校経営	安全で信頼される学校づくりを推進するため、家庭・地域と連携を図る。	①保護者メール配信システム加入率の一層の増加を目指す。 ②授業公開日を増やす。 ③不祥事防止のため研修活動を行う。 ④ホームページ更新を随時行い、最新の情報を提供する。	①新年度開始時に積極的に加入を呼びかける。 ②1学期にも公開日を設ける。 ③研修会の内容及び回数 ④ホームページの閲覧件数の確認
学習指導	1 基礎、基本の定着を目指し授業に意欲的に取り組む。 2 漢字の習得を推進する。	①地域の中学校に授業公開を行い、小中学校の授業参観を行う。 ②生徒による授業評価アンケート実施する。 ③漢字検定3級取得を目標に、総合的な学習の時間を有効に活用する。	①授業公開の実施回数とアンケートの結果 ②生徒による授業評価アンケート結果 ③漢字検定の3級について、合格者数20名増を目指す。
生徒指導	1 基本的な生活習慣の確立を図る。 2 校内委員会の活用を図る。	①全職員による登校指導の実施及び、毎月、遅刻回数に応じた適切指導を行う。 ②「生活を見直す週間」を実施する。 ③生徒アンケート「生活意識調査」を各学期に実施する。	①前年度よりも遅刻率の10%減少を目指す。 ②生活を見直す週間中の遅刻数の減少を目指す。 ③アンケート結果の活用及び個人面談の実施状況
健康・安全教育	1 保健管理と安全確保を図る。 2 交通安全指導の充実を図る。	①講習会や防災訓練を開催する。 ②流山警察署と連携し、交通安全活動を行う。また、職員による登校指導を毎日行う。 ③生徒の安全意識向上を図ることにより、学校事故防止を推進する。	①研修会の内容及び実施回数やアンケート結果 ②マナーアップ活動の回数及び協力生徒数。生徒の登下校について、ミニ集会時に意見集約を行う。 ③学校事故0を目指す。
キャリア教育	希望に応じた進路実現に向けて、きめ細かな指導を充実させる。	①全ての教育活動の中で、進路意欲を高めさせる。 ②「総合的な学習の時間」における進路指導では、学年ごとに目標を設定する。 ③インターンシップによる職業体験活動を推進する。	①進路未決定者の減少を目指す。 ②各学年の内容及び実施回数 ③活動回数及び参加生徒数